

ともしび通信

発行：NPO法人没イ手の会・京都



みんなでお歌おう!

梅雨の季節になりますが
 気持ちはいつも晴れやかに



錦糸町から銀座へ

同室の山崎君が銀座のクラブでバーテン見習いとして働くことになりました。錦糸町で6ヶ月が過ぎた頃です。もう一人の柴田君と私はそのまま錦糸町のキャバレーで働くこととしていましたが、1ヶ月程して山崎君が、“かごさん銀座で働いてみないか、バーテンも勉強になるよ”と言ってくれ、ちょうど新規オープンクラブでバーテン見習いを募集していたそうです。

私もバーテンダーって面白そうだねと面接を受ける事にしました。1名だけの募集でしたが、私は銀座のバーテンダーさんからの紹介もあってすぐ採用され、1週間後から働く事になりました。柴田君はこの際水商売から足を洗

って昼間の勤めに出る事になり、それぞれが同じ部屋にいながら別の道を歩み出しました。

私の勤めたクラブは銀座三越の裏手にあり、ホステスが十名ほどのクラブですが、お客様が一流の会社の常務さんだったり、丸紅の専務さんだったりしましたのでとても緊張した毎日でした。

もうひとりのバーテンダーと私の二人がカウンターの中に入って飲み物やつまみを出すわけですが、銀座のバーテンダーは料理が出来ないとなれません。ちよっとした料理はみんな作ります。例えばマヨネーズなども独自のものを作ります。お陰で私はマヨネーズがどうして出来るのか今でも覚えていません。ドリンクは特にカクテ

ルは本をカウンターに出して見ながら作りなさいと指示がありました。お客様にその方が正しく作っているアピールになるそうで素人の私としては楽でした。

クラブは椅子席が7席ぐらいのそんなに大きくない店でしたが、いつも満席でした。ママと言う人が築地で料亭をしていたので、クラブはママの妹さんが仕切っていました。ホステスさんは売り上げの何%という歩合制で、自分のお客様の売り上げの良し悪しで給与が決まると言うシステムです。お客様を持っていない人は銀座ではホステスを出来ないのが普通ですが、ヘルプさんとして新人は固定給の人の中にはいました。収入の額はお客様をたくさん持つている人から比べれば雲泥の違いですが、ヘルプをしながら自分のお客様を掴んでいき、や

がて独立したホステスとして店と契約する訳です。お会計はほとんど付け後日会社から振り込んでもらうか、集金に行きませぬ。それもホステスの大事な仕事です。服装は着物かドレスですが、着物は化繊はダメです。正絹でないとかかりますが、良い生地を着物を着ている人が多いです。スポンサーに買ってもらうのですね。

い訳ですから、私達も勉強しないと話題についていけなくて恥をかきます。一人で来て必ずカウンターに座る人がいました。富士フイルムの常務さんでした。シルクハットの帽子をいつも被って、額に帽子の跡が付くほどでした。この方はいつもホステスさんがいない時は私が相手をしていたのですが、困った事にトランプゲームのポーカが大好きで、私を相手にお金をかけるのです。貧乏な私はそれが嫌でなるべく逃げていたのですが、時々付き合わせて負ける時は泣き泣き払っていましたが、後でホステスさんがそのお金をくれました。常務さんがくれたそうです。私をかわいそうに思っ、初めから私から取る気は無かったのですね。後で知り流石と感心しました。・・・次号に続く

キャバレーとは違い、ダンスなどはしません。お喋りで接客する訳ですから話題が豊富でないためです。何せ日本の一流の会社の偉いさんを相手にする訳ですから、政治から芸能まで新聞は4紙を読み、週刊誌はほとんど5紙ほど読んでいないと話題についていきません。

バーテンダーもカウンターにお客様が座ると、その相手をしないといけな

い訳ですから、私達も勉強しないと話題についていけなくて恥をかきます。一人で来て必ずカウンターに座る人がいました。富士フイルムの常務さんでした。シルクハットの帽子をいつも被って、額に帽子の跡が付くほどでした。この方はいつもホステスさんがいない時は私が相手をしていたのですが、困った事にトランプゲームのポーカが大好きで、私を相手にお金をかけるのです。貧乏な私はそれが嫌でなるべく逃げていたのですが、時々付き合わせて負ける時は泣き泣き払っていましたが、後でホステスさんがそのお金をくれました。常務さんがくれたそうです。私をかわいそうに思っ、初めから私から取る気は無かったのですね。後で知り流石と感心しました。・・・次号に続く

籠谷 弘

「会員 趣味のホームページ」より その4

「花水木」 籠谷 弘

死んだ女房がとてつもなく心の綺麗な人で、私は何時も癒されていました。

その女房が好きだった花が花水木で、カレンな白い花が私も好きで、今自宅の近くで咲いているのを見るたび、女房を思い出します。

花水木の花言葉は「持続性」。この没イチの会・京都が私の亡き後も永く続くように祈ってこの花を選びました。

思い出の中でしか

思い出の中でしか会えないあなただけ

夢の中で会いました

名前を呼んでも

お話ししても

ただ笑っているだけのあなた必死に叫んで 其の声で目が覚めました

思い出の中でしか会えないあなた

夢の中で会いました

目が涙で一杯でしたある日曜日の朝の事

「白ばら園」 奥村文代

揺れる心

命の期限知らされたもういくばくもないそうないいさこの世に未練など微塵もないささぎよくあの世を目指して突っ走る

ひと夜が明けて朝になりや枕が濡れてびしゃびしゃだ肌のぬくもり愛しくて離れたくない離さない消えてくれるな我が命

覚悟でいきむ日もあれば未練たらしくもがく日もあるさひたすら真つ暗なガラス窓にそそぐ眼は奇跡の光待ち望む

死ぬのは怖くないと強がりつていましたが、本心はこうかなと亡

くなった夫の気持ちを詩にしてみました。

「あじさい川柳」 藤本花枝

今もなお月に水面に亡き妻を

メダルメダルがコロナコロナに激変だ

意地悪がわたしを奮起させたのよ

「コスモス短歌」 石田禎子

雨やみて緑ます木々朝日受け清々しきかなこのひとときは

保育所で十月に向け芋掘りの子らを思いし苗を植えたり

「ひまわり畑」

「ひまわり短歌」 光木和子

孫の春学校の何かを知らぬまま友だち百人の夢もかなわず

私って可愛く言えば綿菓子かふわふわ甘くて正体は無し

「ひまわり俳句」 山口佳寿子

母の日に花買い求め飾る部屋

庭 伸びすぎて枝葉切られた借景の

「ひまわり川柳」 堀秀章

政府より 紙幣作るの 簡単だ

賛否あり 9月入学どうなるの

「チューリップ畑」 宮川敬子

コロナ対策 マスクづくりでリフレッシュ

シジミとり 思い馳せたし 木曾三川

歌声喫茶 7月開催します。

「西院」(第2、4木曜日)

7月 9日、23日

「洛西」(第1、3木曜日)

7月 2日、16日

楽々亭 7月開催します。

第1回 7月14日(火)

午後1時半から3時半まで

西京区役所洛西支所会議室

ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町1丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい思いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。